

参加費  
無料  
(事前申込制)

# 地熱発電の可能性と 環境影響評価に関するシンポジウム

～持続可能な地熱発電の普及のために～



■長崎 小浜温泉 湯棚

地熱発電は、運転時のCO<sub>2</sub>の排出がないだけでなく、昼夜を問わず安定した発電が可能です。地熱資源に恵まれた我が国（特に九州地方）には開発余地がある一方で、自然、景観、温泉資源、地盤等への影響も懸念されています。

そのような状況を踏まえ、九州地方環境事務所では、地熱発電の可能性と環境影響を認識し、地域との共生を図りつつ地熱のエネルギーを有効に活用するにはどうすれば良いのか、環境影響評価を軸に理解を深めるため、地熱発電の導入ポテンシャルの高いここ九州の地でシンポジウムを開催します。



■九州電力(株) 大霧発電所

**開催日時** 平成24年8月30日(木)  
13:30～17:00 (開場 13:00～)

**場所** レソラ NTT 夢天神ホール  
(福岡市中央区天神2-5-55レソラ天神5F)

**参加定員** 200名程度 (先着順)

**主催**  九州地方環境事務所  
環境省

## お申込方法

①「氏名」②「所属」③「連絡先 (FAX 番号または E-MAIL アドレス)」④「住所、電話番号」を明記し FAX または E-MAIL でお申込みください。

## お申込み・お問合せ先

九州地方環境事務所福岡事務所  
TEL:092-437-8851  
FAX:092-481-6465  
E-MAIL: moe-fukuoka@env.go.jp

※お申込み手続き完了後、「受付票」を返信いたします。  
「受付票」をご持参のうえ、ご来場ください。

**申込締切** 8 / 22 (水)

※参加定員に達し次第締め切らせていただきます。

## シンポジウム講演

- 講演1  
「地熱発電開発の今後のシナリオ」  
講師：地熱情報研究所 代表 江原 幸雄 氏
- 講演2  
「地熱発電所の設置等に関する環境影響評価」  
講師：環境省総合環境政策局環境影響審査室  
審査官 中島 治美 氏
- 講演3  
「地熱発電施設の地盤変動リスク～土砂災害を事例に～」  
講師：国土交通省水管理・国土保全局  
砂防部砂防計画課 企画専門官 中谷 洋明 氏
- 講演4  
「地熱発電と温泉資源との共生について」  
講師：神奈川県温泉地学研究所 主任研究員  
板寺 一洋 氏
- 講演5  
「国立・国定公園における地熱発電の考え方」  
講師：財団法人国立公園協会研究員 鹿野 久男 氏

## 会場アクセス

- 西鉄福岡（天神）駅から徒歩 2 分
- 地下鉄空港線天神駅から徒歩 5 分
- 地下鉄七隈線天神南駅から徒歩 5 分
- JR 博多駅から天神まで地下鉄で 5 分
- 福岡空港から天神まで地下鉄で 11 分
- 天神バスセンターから徒歩 3 分

※公共交通機関でのご来場をお願いいたします。



## プログラム

## 地熱発電の可能性と 環境影響評価に関するシンポジウム

- 13:30 開会
- 13:40 講演 1  
(40分) 「地熱発電開発の今後のシナリオ」  
講師：地熱情報研究所 代表 江原 幸雄 氏
- 14:20 講演 2  
(20分) 「地熱発電所の設置等に関する環境影響評価」  
講師：環境省総合環境政策局環境影響審査室  
審査官 中島 治美 氏
- 14:40 講演 3  
(20分) 「地熱発電施設の地盤変動リスク～土砂災害を事例に～」  
講師：国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課  
企画専門官 中谷 洋明 氏
- 休憩  
(10分)
- 15:10 講演 4  
(40分) 「地熱発電と温泉資源との共生について」  
講師：神奈川県温泉地学研究所 主任研究員 板寺 一洋 氏
- 15:50 講演 5  
(40分) 「国立・国定公園における地熱発電の考え方」  
講師：財団法人国立公園協会研究員 鹿野 久男 氏
- 16:30 質疑応答
- 17:00 閉会

参加申込書  
(FAX 用)

FAX 092-481-6465

E-MAIL moe-fukuoka@env.go.jp

ふりがな			
ご氏名	所 属 (会社・機関名)		
住 所			
電話番号	FAX 番号	E-MAIL	

九州地方環境事務所では九州環境パートナーシップオフィス(EPO九州)を通じ、本シンポジウムのようなイベント開催情報や補助金公募情報等をメルマガにて配信しています。EPO九州のメルマガ配信をご希望の方は、右のボックスにチェックください。